

墜落・転落による 死亡災害 急増！

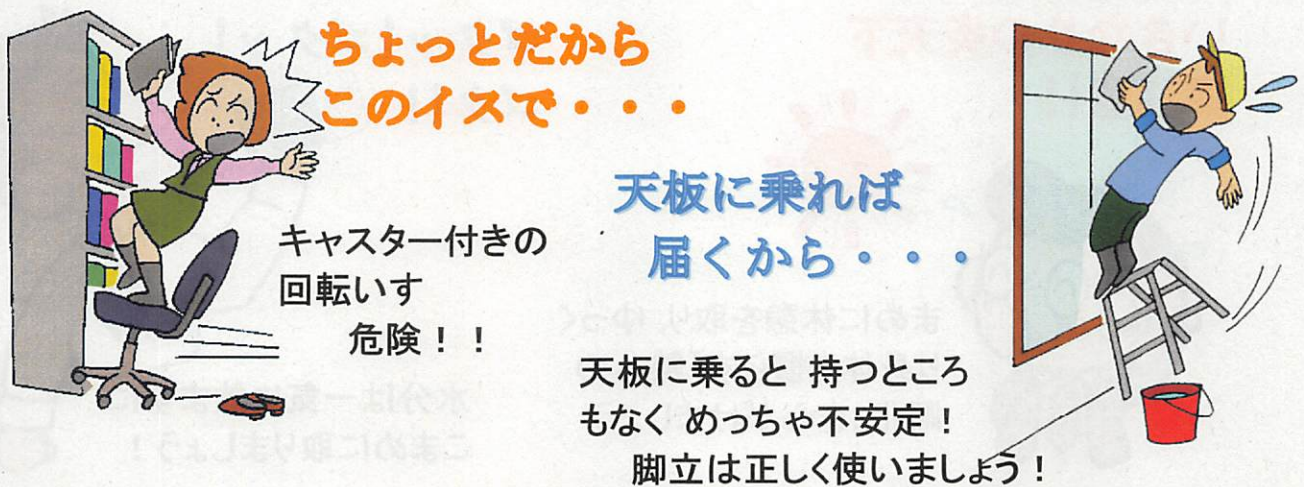
墜落・転落災害は建設業特有のものと思われがちですが、今年の墜落災害は業種にかかわらず発生しています。

今年、1月からの3か月間で9人の方が墜落・転落による労働災害で亡くなっています。生きていくための労働で、命を落とすということはあってはならないことです。事業者、労働者が協力して、墜落・転落災害をなくしましょう！

STOP! 墜落災害 命綱GO いのちつながり キャンペーン 実施中
— 職場における墜落死亡ゼロを目指して —

実施期間：平成 29 年 5 月 1 日～7 月 31 日

- ◇ 平成 29 年の死亡災害は、年初から急増し、3 月末現在で 14 人と、前年同期の 2 倍を超えています。これは、年間 99 人が死亡した平成 19 年以来の高い数値となっています。
- ◇ 大阪労働局では、夏季に向けて展開する「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」と併せ、「STOP! 墜落災害 命綱GO キャンペーン」を展開し、墜落災害の撲滅をめざします。



《 脚立を使用するときは次の点に注意して使いましょう 》

- 開き止め金具を確実に使用する
- 天板上で作業をしない
- 脚立上で力作業、反動を伴う作業をしない
- 手に物を持って昇降しない
- 曲がったり、へこんだり、がたつくなど、損傷のひどいものは使用しない

今年は無くそう！

熱中症による 死亡災害

熱中症は、屋外の炎天下での作業中に発生すると思われがちですが、**屋内作業中にも発生**しており、昨年は3分の1が屋内作業で発生しています。

昨年、仕事が原因でふたりの方が熱中症で亡くなりました。熱中症は決してガマンは禁物です。「なんかへんだな」って思ったら、**ムリをせず早めに医師の診察を受け**ましょう。

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン 実施中

— 職場における熱中症死亡ゼロを目指して —

実施期間：平成 29 年 5 月 1 日～9 月 30 日

- ◇ 熱中症による死亡者が年間 2 人という状況は 3 年連続となります。また、休業 4 日以上
の死傷災害は、6 年ぶりに 30 人台になるなど近年横ばい傾向であったものが増加に転じ
ました。
- ◇ 大阪労働局では、墜落災害の撲滅をめざして展開する、「STOP! 墜落災害 命綱GO キ
ャンペーン」と併せ、「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、熱中症予
防対策の徹底を図ります。

いきなりの炎天下
要注意!!



まめに休憩を取り、ゆっく
り身体を慣らす「熱への
順化」を心がけましょう

ゴクッ!ゴクッ!
ゴク!!



水分は一気に飲まずに
こまめに取りましょう!

《職場における熱中症を予防するためには》

- 暑さ指数（WBGT 値）を測定し、指数に応じた対策をとる
- 作業の休止、こまめに休憩をとる
- のどが渇いていなくても定期的に水分、塩分をとる
- 異常を感じたら気軽に申し出ができる体制をつくる
- 異常の申し出があったらすぐに病院へ運ぶか、救急車を呼ぶ